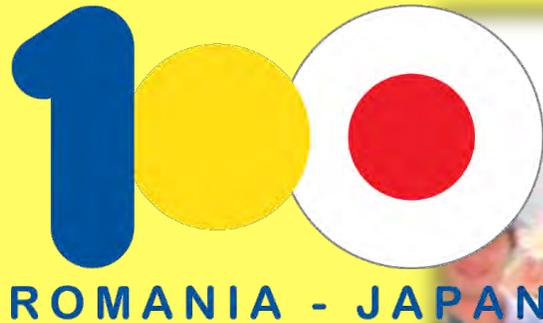


ワールド・コラボ・フェスタ2021
Buna ziua! ～祝日本・ルーマニア国交樹立100周年～

Bine ați venit în România!

～ようこそルーマニアへ～



【ルーマニアの文化・伝統・スポーツ】

公益財団法人愛知県国際交流協会 -Aichi International Association-

ルーマニアで人気のスポーツって？

フットボール（サッカー）

人気第1位。スペインのレアルマドリードやFCバルセロナでもルーマニアの選手が活躍しているそうです！



体操

ルーマニアは世界でもトップクラスの体操国の一つ。ナディアコマネチは1976年モントリオールオリンピックで完璧なスコア、「10」を獲得した最初の選手でした。同オリンピックでは3つの金メダルを獲得しました。



ナディア・コマネチ



ラグビー

80年以上の伝統を誇るこのチームスポーツも人気を誇っています。過去全てのワールドカップに、ルーマニアは出場しています。



バスケットボール

ルーマニア史上初NBA入りしたムレシヤン選手は、当時史上最も背の高かった選手として知られていました。その身長なんと231cm！



ハンドボール

ワールドカップでも4度優勝したことがあり、現在、IHFランキングによると世界9位となっている、2番目人気の競技です。

テニス

過去「ラケットを持つのに最も才能のある選手」として活躍したイリ・エナスターゼ選手が有名でしたが、最近では、昨年度世界ランキング1位だったシモナ・ハレプ選手が活躍しています。



シモナ・ハレプ





オリンピック

男子ボート（舵手なしフォア&ペア）

ボート女子ダブルス スカル
アネクツァ・ボドナル &
シモナ ゲアニナ・ラディシュ

マリウス バシーレ・
コズミウチ &
チプリアン・トゥドサ



パラリンピック

サイクリング



柔道

ミハイタ バシレ・ツィガネスク &
ムグレル バシレ・セムチュク &
シュテファン コンスタンティン・
ベラリウ & コスミン・パスカリ



カロル エドゥアルド・
ノバック

フェンシング女子エペ個人



アナ マリア・
ポペスク



アレックス・ボロガ



これこそルーマニア発祥の伝統スポーツです！**国技**であり、ルーマニア体育必須授業でもあります。
約700年前くらいに発祥したと言われています。

【ルール】

野球とドッジボールを合わせたようなスポーツで、攻撃側は、トスされたボールをバットで打った後に、守備側のチームからボールを体に当てられないように走り、フィールドの4つのラインを通過し、また戻って帰ることが求められます。

よって守備側チームは、走っている相手選手めがけてボールを当てなければなりません。
ボールを体に当てることによりアウトを取れます。



野球？



ドッジボール？



★ここが面白い！

- 野球は9人ですがオйнаは**11人で1チーム**です。
- 時間がくると攻めと守りが交替します。**1試合30分**しかないのであっという間です。
- ボールは野球ボールとほぼ同じですが当たってもケガをしないように軽く柔らかめ設計ということですので安心です。

ルーマニアの人が大切にしている日

◆三月祭 (Mărțișorul)



3月1日は春の訪れをお祝いする、ルーマニアの伝統的祭日です！この日は、大切な人に幸運の象徴であるチャーム「**マルツィシヨール**」を贈ります。男性が親しい女性へ気持ちを込めて、スノードロップ（松雪草）を贈っていたことから、伝統ではこの花がモチーフになっていました。**赤と白の糸で結った小さなリボン**をプレゼントに結び付けるのが慣わしとなっています。御守りのように、身に付けて過ごすと喜びや幸運をもたらすと信じられています。



▲チャーム&
スノードロップの花



◆イースター (Paște)

キリストの復活を祝う日です。国民の**約9割がルーマニア正教徒**ですので、イースターはクリスマスと同じく、とても大切な祝日です。有名なのは、色とりどりの**イースターエッグ**！色やデザインは地方によって様々です。普段は豚肉料理が多いですが、この時はいろいろな羊肉料理が食べられます。また、**パスカ**と呼ばれるチーズケーキや**コゾナック**と呼ばれる伝統的なパンも、よくふるまわれます。



▲伝統的なイースターエッグは本物の卵の中身を抜いたもので作ります！

▲コゾナック
(パン)

▲パスカ (チーズケーキ)

ルーマニアには、こんなイベントがあります！

オススメ！

シビウ国際演劇祭



毎年6月に開催され、イギリスのエディンバラ、フランスのアヴィニョンと並び**ヨーロッパ三大演劇祭の一つ**とされ、70カ国以上の国々から350ほどの芸術団体が参加し、街のあちこちで演劇やダンスなど本格的なパフォーマンスを見ることができます。世界中から映画監督や専門家などの芸術関係者も集まります。日本からもたくさんの劇団やパフォーマーが参加しているそうです。**歌舞伎や能の公演が行われたこともあります。**

ティミショアラの花祭り



ティミショアラは**リトル・ウィーン**と呼ばれるルーマニアを代表する都市のひとつで、花と緑に溢れる自然豊かな街。祭りの期間は大規模なフラワーアレンジメントや展示が行われ、まさに**「花の都」**となります。毎年この時期になると、通りの歩行者の頭上を何百もの色とりどりの傘が覆い、街をいっそう美しく見せてくれます。傘で屋根を作るというアイデアはもともとポルトガルから取り入れられたものですが、それがティミショアラ風にアレンジされました。





ルーマニアの陶器は、**機能性が高く、美しさを誇るもの**です。

ホレス焼き

ユネスコ無形遺産に登録され、「伝統あるユニークな仕事」と評されており、製造過程の職人技は、代々身内で継承されている伝統のものです。特徴はカラフルな彩色と、**マーブル上の模様**です。

マルネジアの黒陶器

鈍い光沢をもつ美しい黒が特徴。ろくろを使用する伝統的な手段を用い、窯で焼くというプロセスで完成します。長い歴史があり、ルーマニア人起源であるダキア民族までさかのぼると言われています。

コロンド陶器

地肌は白かクリーム色で**青か赤**で描かれるものが一般的。**チューリップ**や**鳥の模様**が多く、それぞれ**調和・聖霊**を象徴しています。



▼ホレス



▼コロンド陶器▶



▼マルジネアの黒陶器



▲染料を、引っかいたり延ばしたりして細かく模様を付けます。





マラムレシュ地方

セルドヴァ地方(バカウ市)



テレオルマン県(ムンテニア地方)

ルーマニアの民族衣装は

地方によって違います

トランシルヴァニア地方(シビウ市)



オルテニア地方(ゴルジュ市)

ドゥンボヴィツァ県地方



美しい刺繍で彩られる民族衣装

民族衣装は、華やかな女性用とシンプルで実用的な男性用があり、中でも**ザディエ**と呼ばれる女性の巻きスカートや綿や麻に施された刺繍はとても美しいです。民族衣装の**デザイン**は**地域や村ごと**に違っており、また、**デザイン**の横しまの色の組み合わせや幅によって区別されていて、**未婚者、既婚者、若者、老年**など、**年齢や社会的立場**によって**デザイン**は異なります。



現在では、**日常生活で着ることは稀**ですが、**教会での礼拝やお祭り**など特別な行事がある際には皆でそろって民族衣装を着用します。



ルーマニアの美しい刺繍が特徴のブラウス「**イエ**」。胸元に刺繍が川の水に入り、腕の膨らみには「**アルティツァ**」という**複雑な刺繍**が施されています。ルーマニアはモルドバ共和国と共に「アルティツァ」付きのイエを、ユネスコ無形文化財への登録を目指しています。



ジョルジュ・エネスク(George Enescu)

作曲家、ピアニスト、ヴァイオリニスト、指揮者であり、ルーマニア紙幣にも載るほど有名な、20世紀最高の音楽家の一人です。教育者としても活躍し、メニューイン、グリュミオー、フェラス、ギトリス等の偉大なヴァイオリニストを育てました。幼い頃から神童とうたわれ、7歳でウィーンに、その後パリでヴァイオリンを習います。フランスとルーマニアを行き来しつつ多彩な活躍をし、功績を残しました。

彼の作品はルーマニア民俗音楽に影響されたもので、最も有名な作品として「ルーマニア狂想曲」・歌劇「エディプス王」があります。

エネスク国際音楽祭

首都ブカレストでは2年に一度、「エネスク国際音楽祭」が開催されます。エネスク国際音楽祭は、以前、あの小澤征爾さんも参加されたことがあります。今年も一か月ぐらい経て開催されました。



ミハイ・エミネスク(Mihai Eminescu)

1月15日はルーマニアの文化の日。この日は、ルーマニアの最も偉大な詩人であるミハイ・エミネスクを記念します。

19世紀後半に活躍した近代詩人で、詩「星」は世界名詩集大成に記載されました。彼の詩は、自然を賞賛するものから社会を論じるものまで幅広く、作品中には文学的な言葉や大胆な隠喩が溢れています。有名な作品には「金星」、「哀れなディオニス」などがあります。



▲500レイ紙幣に肖像が描かれています。

ミハイ・エミネスク博物館

エミネスクとゆかりのある町、ヤシ（モルドヴァ地方）ではミハイ・エミネスク博物館があり、彼の作品集の初版本や実際の原稿のコピーなどが展示されています。

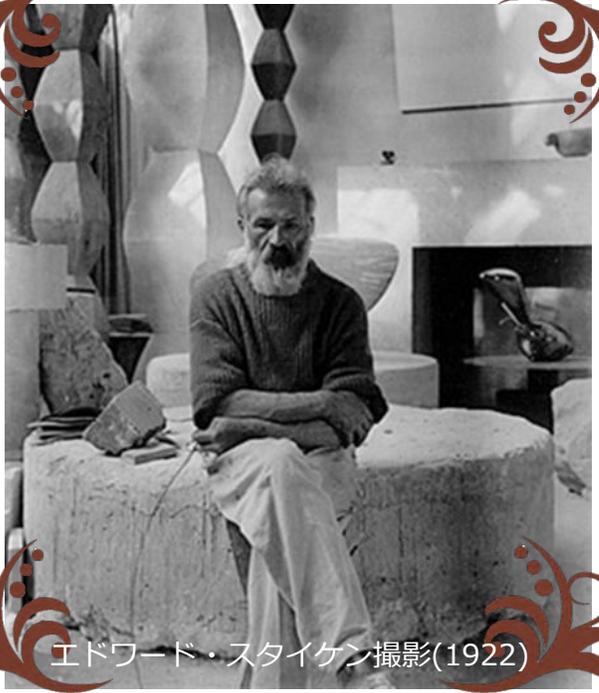


コンスタンティン・ブランクーシ (Constantin BRÂNCUȘI)

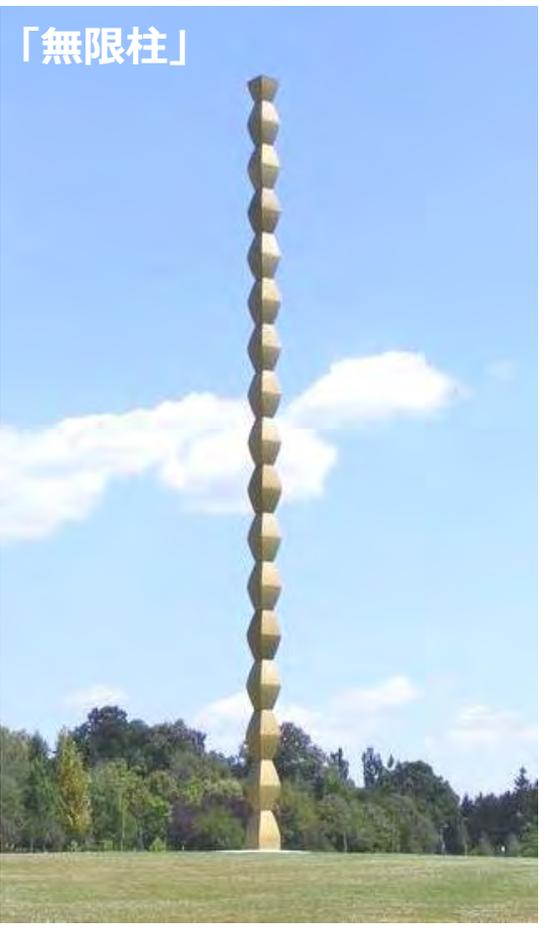
【偉大な彫刻家】



20世紀前半にフランスで活躍したルーマニア出身の彫刻家で、「現代彫刻の父」とも称され、20世紀の最も重要な彫刻家の一人として高く評価されています。彼の彫刻スタイルの特徴は、対象であった人や動物や物などの**本質を表現すること**。抽象彫刻と見なされることが多いですが本人によれば、「物を最も基本的かつ本質的な概念に集中していた」ということ。つまり、**余計な装飾を取り除き、物の代表的な性質を表現**していたということです。



エドワード・スタイケン撮影(1922)



「無限柱」



「接吻の門」



「沈黙のテーブル」



「眠れるミューズ」

▲ルーマニアにおいては、トウルグ・ジウ市にある野外彫刻が有名です。
「接吻の門」・「沈黙のテーブル」・「無限柱」。この一連の作品は第一次世界大戦で戦死した兵士たちを追悼する「英雄の道」と呼ばれています。



世界遺産にも登録されている！民謡・ダンス



◀ 「カルシュ」民族ダンス

ルーマニア南部に伝わる民俗舞踊。世界の中でも最も古く、早い動きのアクロバティックダンスの1つであるとされています。踊るのはほぼ男性のみで、ダンサーは人々の健康と保護を祈ります。

足にはじゃらじゃらとした鐘を、白いズボン、刺繍を施したトップスをまとい、ビーズやリボンのついたカラフルな帽子をかぶります。

複雑なステップ、かかとのタップや足の揺動など、その振り付けは繊細で、見ている人々を魅了します。

彼らは、幸運を運び邪悪なものを追い払うと信じられています。

▼ 「ドイナ」民謡

ルーマニアの民俗音楽として最もよく知られているのがドイナ。ドイナは詩的でメランコリックなもので、ゆっくりとしたテンポ・自由なリズムで演奏されるのが特徴。1900年までは、ドイナはルーマニア唯一の音楽ジャンルでした。フルート、バイオリンなど様々な楽器で演奏されます。ドイナは喜び、悲しみ、孤独、社会的な紛争、愛など、幅広い表現力を持っています。中でも、人間の心理的な側面を歌うことが多く、このドイナ民謡は、重要な社会的役割を果たしています。

▶ パンフルート

ルーマニアの伝統楽器。世界でもっとも古い楽器の1つで、材質は主に竹。長さの違うパイプを束ねて留めただけというシンプルな作りの楽器です。



ぜひ買って帰りたいおみやげをご紹介します！

- ◆民芸品
- ◆イコン（聖像）
- ◆イースターエッグ
（4ページ参照）
- ◆ワイン
- ◆ドラキュラグッズ
- ◆ホレス陶器（6ページ参照）



▲ドラキュラグッズ



▲ルーマニアワイン



▲ハンドメイドの置物や織物など刺繍の小物がオススメ★



▲イースターエッグに描かれたイコン

こういうのはどう？



◀人気のチョコレート

- ◆チョコレート：1人あたりのチョコレートの年間消費量が一番多いのはなんとルーマニアなんです！（消費量は日本人のおよそ7倍以上）
代表的なチョコレートブランドはPoiana（ポヤナ）とROM（ロム）です。
- ◆ジェロビタル（美肌クリーム）：ルーマニア発祥のアンチエイジングクリーム。美肌効果が高いことで有名です。日本で買うと高いですよ！
- ◆プロポリス（健康食品）：ミツバチが集めた樹脂を原料とした健康食品で、リラックス効果や抗菌作用、免疫力を高める効果もあり、古代ギリシャやエジプトでも用いられてきました。
- ◆ガラス製品：芸術性が高く、人気があるのはあの「ガレ」タイプです。



▲ガレタイプのガラス製品



▲プロポリス(左)
ジェロビタル(右)

Mulțumesc



【情報・写真・イラスト等 提供元】

- ルーマニア大使館 : <https://tokyo.mae.ro/jp>
- ルーマニア政府観光・商務局 : <https://www.romaniatabi.jp/>
- エネスク国際音楽祭HP : <https://www.festivalenescu.ro/en>
- Unsplash : <https://unsplash.com/>
- イラストAC : <https://www.ac-illust.com/>

【参考文献】

- 「ルーマニアを知るための60章」 六鹿茂夫著
- 「東欧のかわいい陶器」 川上・L・れい子著 (ルーマニアパート)
- 「ルーマニア音楽史～音楽家の足跡から辿る～」 畠山陸雄著
- 「ルーマニア～伝説と素朴な民衆文化と出会う～」 飯田辰彦著



EMBASSY OF ROMANIA
in Japan

▲ ルーマニア大使館へ



▲ ルーマニア観光局へ